

# かわぐち

2006. 5月号 No.391

### 今月の主な内容

- 震災復興計画重点プログラム  
体験交流事業を推進……2～3
  - 東川口地区震災復興委員会  
専門部会の中間報告会を開催……4
  - 町消防団の体制を紹介……5
  - 保育園だより 大きくな～れ……6
  - マコモタケの生産者募集ほか……7
- ほか



## 笑顔の新入生たち 希望にみちて

町内小、中学校入学式

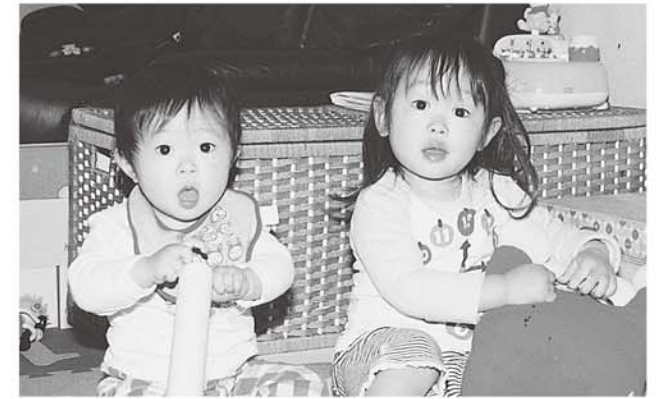
4月5日、町内小学校と中学校で入学式が行われました。川口小学校での入学式で、新入生たちは自分の名前を呼ばれると元気に「はい!」と立ち上がり、横山治隆校長と握手を交わしました。また、校歌をしっかりと大きな声で歌っていました。

式典後、初めて自分の席に座った新入生たちは嬉しそうに配られた教科書などをひとつひとつ確認していました。

## 元気です!かわぐちっこ ⑩5

大淵 菜々子 ちゃん (貝ノ沢・2歳)

おとうさん 善行さん おかあさん 加奈子さん



仲良しの菜々子ちゃん(右)と妹の萌々子(左)ちゃん

人見知りしない菜々子ちゃん、誰とでも仲良く元気に遊べます。ブロック積みや外での砂遊び、追いかけて遊ぶことが大好きです。「桃太郎」や「3匹の子ぶた」などの絵本がお気に入り度何度も読んでもらっています。ママゴトで作った料理をみんなに食べさせてあげたい菜々子ちゃんでした。

## 俳句 (3月)

大内迪子先生選

### 特選句

ふつくらと降りかく固く雪残る  
足跡を拾って戻る寒施行  
ひねもすを雪掘る夫に酒温め  
雛飾ることなく過ぎしこと淋し  
雪深し花種を出し見るばかり  
たのもしき雪おろす人五六人  
旅のごと三月句会楽しめる  
雪消えし日毎明るき厨窓  
名句読み我が句浮かばぬ炬燵かな

入選句  
雪下ろす屋根と二階に会話して  
雪だるま私に似てある笑ひけり  
合格と聞いて電話の声高く  
新築の座敷明るく日の永く  
参道に春葉して善光寺  
雪晴間子供の声に励まされ  
日差しうけさらさらさらと雪解川

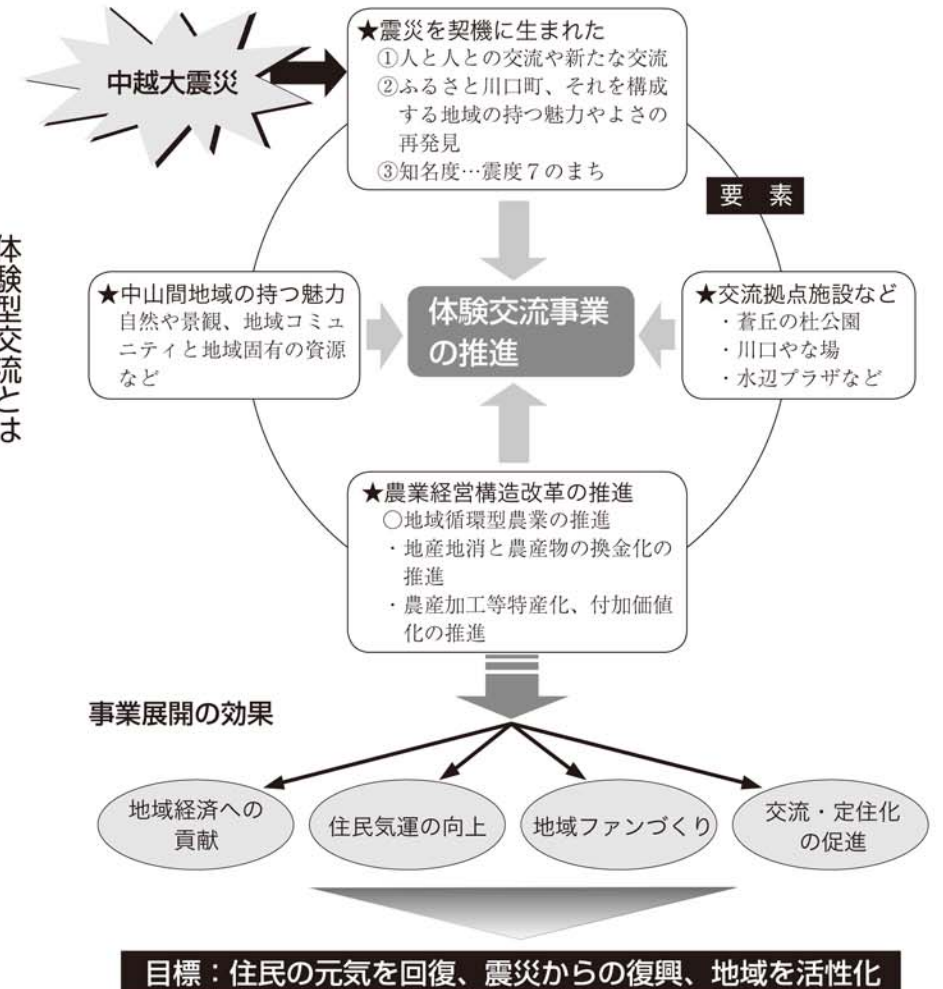
上村 たつお  
丸山 好枝  
石坂 シゲ  
藤田 節子  
丸山 トシ  
星野 きの  
三輪 京子  
山田 久子  
森山 菊江  
岡村 佐和子  
真島 セツ  
目黒 セツ  
山田 チヨ  
渡辺 登子  
喜多村 キヨ  
佐藤 信

### ■次会のお知らせ

5月13日 (土) 生涯学習センター 13時

# 震災復興計画重点プロジェクト 体験型交流事業を推進します

町では、今まで蒼丘の杜公園宿泊施設を拠点とし、東京都狛江市とのふるさと友好都市交流や板橋区、練馬区との交流など都市と農村交流事業を積極的に進めてきました。しかし、中越大地震により町全体が大きな被害を受け、復旧や復興を進める中、震災で得た知名度や地域資源を更に活かした「新たな交流の創出」を震災復興計画の重点プロジェクトの一つに位置づけ、体験型交流を推進し交流人口の拡大による町の活力の維持・発展を目指すこととしています。



## えちご川口体験交流推進協議会が発足

平成17年8月、当町の持つ魅力（自然や景観、人、食、地場産業や歴史文化と交流拠点施設など）や震災を契機に生まれた交流、知名度などを活用した、新たな体験交流プログラムの構築とそのプログラムを活用した体験交流事業を推進するため、地域の関係者が参画した地域ぐるみの推進組織として「えちご川口体験交流推進協議会」が発足しました。

同協議会では、今年3月まで、既存の都市と農村交流事業やモニターツアー、地区やボランティア団体との懇談会などを通して、地域資源（モノ、人）の調査、運営方法や推進体制、地域受入体制など

の検討を行い、その成果として「体験交流事業推進計画」をまとめました。

## 自分のいなかにしたくなる…「えちご川口いなか物語」

体験交流事業推進計画では、体験交流事業のキャッチフレーズを、「自分のいなかにしたくなるような、何度も訪れたくなる」体験交流を目指し「えちご川口いなか物語」としています。「こい顔をした優しいいぢやんと、おいしいものを作るばあちゃん、両手を広げ迎え入れる懐かしい薫りのする、えちごのいなか」そんな体験交流事業を地域の皆さんと一緒に創り上げていきます。

## 体験型交流を促進するための

### 体験インストラクターを募集

町では今年度、体験交流事業推進計画を基に、体験交流事業の商品化に向け、先進地への視察や各地区での体験モニターツアーの実施、人材の発掘や育成など実践的な事業に取り組みます。

この中で、特に事業を進めるために重要な「体験インストラクター（指導者）」と一緒に体験交流事業を推進していただける意欲のある「体験交流推進委員」を募集しています。

個人に限らず女性グループや高齢者、集落営農団体、地域づくり団体など多様な参加をお待ちしています。

### さまざまな分野から体験インストラクター（指導者）を募集

体験インストラクターとして次のような体験を指導できる方を募集します。自分の趣味や経験を活かしてみませんか。

- わざを伝える話
  - わら細工、草木染め、陶芸、つけものづくり・そばづくりなど
- 食べものをつくる話
  - 米づくり、野菜づくりなどの農業体験

問い合わせ  
農村振興課 ☎ 89-3113



## 「えちご川口いなか物語」には12の話があります

- 12の話のひとつひとつには、いくつかの特徴的な体験が盛り込まれています。
- ◆ 一年を通して様々な体験ができます。
  - ◆ 自然を相手にして、川舟を操ったり、川魚を食べたり、草花の標本をつくったりします。
  - ◆ 見えないトンボを見るために、山の奥へ行くこともできます。
  - ◆ いくつかつくってみたかったわらじも、縄の編み方から覚えられます。

## えちご川口いなか物語のイメージ



# 東川口地区

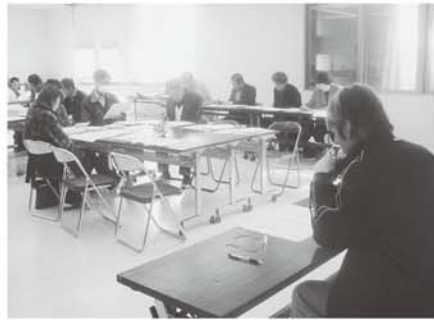
## 震災復興委員会を開催

### 4つの専門部会が

### 検討結果を報告

4月1日、生涯学習センターで東川口震災復興委員会が開催され、東川口地区の役員、協議員、町関係者など約30人が出席しました。委員会は昨年12月から今年3月まで四つの専門部会で検討してきた内容が報告され、その後意見交換を行いました。

町中心部である東川口地区の復興は、震災復興計画に掲げた重点プロジェクトの一つ。同地区の復興に当たり地域住民も参画して「安全安心で快適な東川口」の早期実現を目指すもので、昨年11月に町と協働して検討課題に応じた四つの専門部会（Ⅱ拠点施設形成部会、住環境形成部会、生活道路部会、克雪等対



策部会)を設置し、4か月にわたり検討してきました。各部会とも地区の現状を把握し問題点や課題を整理しながら、必要な道路・施設等の整備(ハード事業)だけでなく、地区で取り組むべき活動(ソフト事業)も含めて検討事項をまとめ、委員会に提案しました。

部会の開催回数は4部会合わせて延べ23回を数えました。豪雪の中精力的に取り組み、一定の成果を得ることができましたが、検討事項も広範囲にわたり、委員会では平成18年度も各部会を継続し検討していくことにしています。

#### 各部会の検討事項

- 拠点施設形成部会  
駅前通り周辺の活性化の仕組みや方策について検討
- 生活道路部会  
地区道路網の形成に向けた検討
- 克雪等対策部会  
安全・安心な生活基盤を克雪及び治水の観点から検討
- 住環境形成部会  
防災・防犯など住みよい住環境の形成に向けた検討

# 災害から町を守る

## 町消防団の体制を紹介

4月から町消防団に4人の団員が入団し、森山団長以下216人の新体制となりました。火災や自然災害など万一のときに、私たちの地域を守ってくれる町消防団員を紹介します。

### 町消防団の体制(副分団長まで)

(敬称略)

- 本部**
- 団長 森山 博(田中)
- 副団長 中林 浩(川口3)
- 関 正一(西倉)
- 分団長**
- 丸山 定夫(長坂)
- 岡村 典雅(中新田)
- 山田登喜夫(川口7)
- 生越 千博(川口1)
- 第1分団(東川口・木沢・峠)**
- 分団長 大久保英晃(川口3)
- 副分団長 星野 隆一(木沢)
- 小西 俊行(川口3)
- 星野 総一郎(木沢)
- 第2分団(和南津・中山)**
- 分団長 星野 浩(中山)
- 副分団長 丸山 勝政(長坂)
- 星野 雄一(竹田)



### 第3分団(上川)

- 分団長 星野 政博(相川1)
- 副分団長 丸山 亮浄(牛ケ島)
- 廣井 一弘(相川1)
- 第4分団(西川口)**
- 分団長 樋口 治一(山の相川団地)
- 副分団長 綱 正樹(川岸)
- 小宮山一久(原新田)
- 第5分団(田麦山)**
- 分団長 石坂 富雄(小高)
- 副分団長 水落 一久(大形)
- 角張 浩春(小高)

### 新入団員紹介

万一のときに地域を守る消防団に新しい団員が入団しましたので紹介します。

- 第3分団**
- 宮 真人(荒谷)
- 平澤 将哉(荒谷)
- 第5分団**
- 大淵 敦(前原)
- 大淵 貴弘(前原)

### 防災行政無線戸別受信機の費用を一部補助します

各地区に設置してある防災行政無線は、災害時に重要な情報源となりますが、風向きなどにより聴き取りにくい場合があります。このため希望者には屋内に設置できる防災行政無線の戸別受信機を購入していただき、その経費の2分の1を町が補助します。

希望する方は役場総務課にお問い合わせください。

問い合わせ 総務課  
☎89-3111



### 中林浩副団長 永年勤続功労章を受章

3月3日、消防庁長官から中林浩副団長に永年勤続功労章が贈られました。永年勤続功労章は、永年消防団に勤め、勤務成績が優秀であり、他の団員の模範になると認められる者に対して贈られるものです。



### 中越大震災など義援金の受け入れ状況をお知らせします

中越大震災、豪雪など災害が続いた当町に全国各地の多くの方々から心温まる義援金が寄せられています。この義援金の金額や配分状況などをお知らせします。

問い合わせ 総務課 ☎89-3111

平成18年4月15日現在

中越大震災、 雪害等義援金	件数	2,644件
	金額	1億6,975万9,512円
	配分済額	1億4,501万9,000円
	残額	2,474万512円

### 生活再建支援窓口、町民課窓口に移動

役場3階で行っていた生活再建支援の窓口業務は4月1日から1階の町民課窓口に移動しました。

問い合わせ 町民課 ☎89-4418



保育園  
だより

# 「大きくな〜れ!」

入園、進級から1カ月が過ぎ、東川口保育園100人、西川口保育園33人の子どもたちは新しい環境に慣れ笑顔が多見られるようになってきました。

## 保育園の取組

保育園では子どもたちが安心して園で生活できるように取り組んでいます。



保育士は子どもたちと関わる機会を多くもち、震災から不安定になっっている子どもたちの心のケアなどを行っています。保育園と家庭で連携をとりながら、子どもたちの成長を見守り、受け止め、また多くの体験をさせ子育てを応援していきます。

## 早寝早起きの習慣を

最近、夜型(遅寝・遅起き)の子どもが増えています。午前中ボーッとしないで、調子が出ずに過ごしてしまうことがあります。「楽しかった」という満足感を味わうことができないことは、とても残念なことです。また、乳児が午前中までずれ込んで眠っている状態は、朝はつきりと目が覚めず、気分の発散もできにくいことから、夜の

睡眠が細切れとなり、ぐずったりします。

「ぐっすり眠って、しっかりと目覚める」このメリハリが乳幼児期の脳の成長にも影響するといわれています。早寝早起きの習慣をつけましょう。

## 保育園開放をご利用ください

町内保育園では0歳から3歳(来年入園予定)までの乳幼児が安全に遊べる場として保育園を開放しています。

お友達づくりや気分転換を兼ねて親子で遊びにお越しください。

下記の日であれば、どこの地区の方でも保育園を利用できます。注意事項などを守って、園庭や遊戯室で楽しく遊んでください。

### 保育園開放日程

	東川口保育園 ☎89-2028	西川口保育園 ☎89-3696
5月	17日(水)	9日(火)
6月	7日(水)・21日(水)	6日(火)
7月	5日(水)・19日(水)	4日(火)
8月	2日(水)	1日(火)
9月	6日(水)・20日(水)	5日(火)
10月	4日(水)・18日(水)	
11月	1日(水)・15日(水)	7日(火)
12月	6日(水)	下旬
1月	17日(水)	16日(金)
2月	7日(水)・21日(水)	6日(火)
3月	7日(水)	

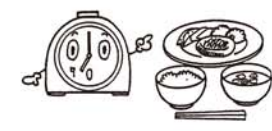
- \* 午前9時~11時までの都合のよい時間にお越しください。
- \* 後日予定表を配布します。
- \* 西川口保育園はこの他に来年入園予定のお子さんをお呼びする日があります。

## 朝ごはんをしっかり食べましょう

1日の活力源である朝ごはんととても大切です。朝ごはんを食べないと1日元気に過ごすことができません。朝ごはんはしっかり食べましょう。

## 朝ごはんをしっかり食べるために

- ①夕食は決まった時間に食べましょう(寝る前に何か食べるのはやめましょう)
- ②なるべく家族みんなで食べるようにしましょう



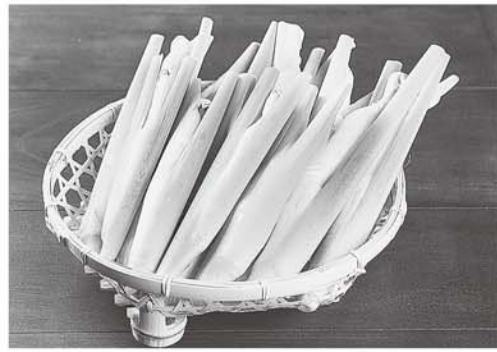
- ③早起き・早寝で生活リズムをととのえましょう



- ④昼間は元気に体を動かしましょう



# 町の特産品「マコモタケ」の生産者を募集します



町の特産品として生産量、面積などの拡大を目指しているマコモタケの生産者を募集します。

○苗は無料で提供(町内者限定)します。  
○ご希望の方は、5月10日までにご連絡ください。

問い合わせ  
農村振興課  
☎89-3113

マコモタケは、イネ科の多年草で稲のように水田に作付けします。タケノコのような食感と、ほのかな甘味が特長です。低カロリーで食物繊維が豊富なのでダイエットに効果があります。中国では高級食材として用いられています。

## 狛江古代カップ多摩川いかだレース参加者を募集します

ふるさと友好都市狛江市で「狛江古代カップ第16回多摩川いかだレース」が開催されます。

「手作りいかだ」で多摩川を疾走しませんか。多くの方のご参加をお待ちしています。

### 開催日時

7月16日(日)午前10時スタート(雨天等延期は7月23日(日)に実施)

### 参加資格

小学4年生以上、健康で泳ぎのできる人、ただし小学生の参加については成人2人以上を含めたチームであること

### 参加規則

- ・乗船員は1チーム3人以上5人以下
- ・「手作りいかだ」で、人力で移動できるもの(既製品、船等の参加不可)
- ・「いかだ」の搬入、搬出は各チームで行う



小学生の参加は保護者の承諾が必要

### 参加料

1万円(保険料含む)

### 申込方法

役場企画商工課に5月12日(金)までご連絡ください。その後実施要項、申込書などを送付します。

問い合わせ 企画商工課

☎89-3112

## シングルズパーティー参加者募集

シングルズパーティーの参加者を募集します。多くの方からの参加をお待ちしています。

■対象者 未婚もしくは離婚の成立している方

・男性は28歳以上50歳までの旧3魚沼地域在住者又は勤務者

・女性は23歳以上50歳までの国内在住者

※当日、男性はネクタイの着用をお願いします。

■日時 6月25日(日)  
12時30分から受付  
13時開始、16時30分頃まで

■会場 NASPA ニューオータニ(湯沢町)

■参加費 男4,000円  
女2,000円

■募集人数 75人(男性は女性の2倍まで、定員を超えた場合は抽選)

■締め切り 6月9日(金)

■申し込み・問い合わせ 所定用紙に必要事項を明記して、下記にお申し込みください。

雪国ロータリークラブ事務局(塩沢商工会内)

☎025-782-1653

# HOT トピックス

身近な情報をお寄せください! 企画商工課 ☎89-3112



陽春の朝日を受けながら、西川口老人会は参加者71人で、陸上自衛隊高田駐屯地第2普通科連隊に

4月17日、西川口老人会は地震や豪雪の支援などへの感謝の気持ちを伝えるため、陸上自衛隊高田駐屯地を表敬訪問しました。この様子を西川口老人会会長の関登代一さんから紹介してもらいま

## 地震、豪雪時の支援に感謝を伝えたい 西川口老人会、 陸上自衛隊高田駐屯地を表敬訪問

感謝の表敬訪問をしました。

同駐屯地は平成16年10月23日に、突如発生した震度7の大地震にいち早く駆けつけ、全町民の食事を提供していただき、全ての面にわたり救援活動を続け、多くの町民を助けていただきました。

このご恩への感謝の気持ちを伝えたいと、西川口老人会会員が一人500円を出し合せて、魚沼産コシヒカリ180キログラムを購



3月26日、中山生活改善センターにおいて集落夢づくり交流会が開催されました。これは、平成13年度から始まった集落夢づくり事業(町単独事業)に取り組んでいる地域づくり委員会の情報交換や交流、地域づくりの研修を目的に中山「ふるさと夢づくりの会」(代表 内藤ちい子さん・野田)の呼び掛けで行われたものです。

## 地域づくりを語り合う 「集落夢づくり交流会」を開催



津「わくわく和南美」、木沢「フレンドシップ木沢」、また、新しく取り組みを始める田麦山「いきいき田麦山」の各委員など計27人が参加、各地区の取り組みについての発表や地域づくりアドバイザー佐藤修さんの話、交流パーティーが行われ、これからの活動に役立つ有意義な交流会となりました。

## あぐりの里におばちゃん「畑の味処」がオープン

4月16日、あぐりの里に地域の食材を活用し季節の味を提供する『おばちゃん「畑の味処」』がオープンしました。当日は約150人が来店し、けんさん焼きや13種類の野菜が入った十三汁に舌鼓を打っていました。

当面の営業日は毎週日曜日です。なおゴールデンウィークは5月3日、4日に営業します。ぜひ一度お出かけください。

営業時間 10時30分～16時

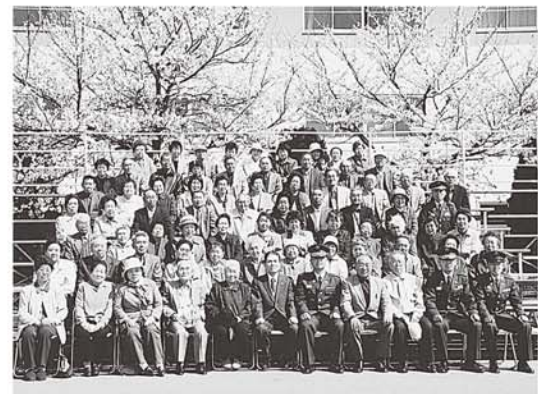
メニュー 季節の汁物、けんさん焼き、じゃがもちなど

問い合わせ あぐりの里

☎89-4550



入し、今回の訪問に持参しました。この訪問は自衛官たちに大変喜ばれ多数の高官から出迎えていただきました。西川口老人会が持参した魚沼産コシヒカリの「目録贈呈」と災害支援に対する「感謝の言葉」を読み上げ、訪問の趣旨を伝えました。連隊長が不在のため、副連隊長より、お礼と励ましの言葉をいただきました。また中越地震での自衛隊活動状況の一部をビデオで見せていただき大変感動しました。帰りのバスに自衛官の方々から手を振って見送っていただき、対応していただいた自衛官の親切な心に接して参加者全員が大いに感



激していました。初期の目的を達し、さらに高田中央公園の満開の桜を見学、有意義な表敬訪問の一日でした。

## 元気に交通安全を誓う 交通安全教室開催

4月6日、町内3小学校の新学期児童を対象にした交通安全教室が行われました。これは町交通指導員と川口交番所長が交通事故から児童たちを守るため、交通安全を呼びかけたものです。児童たちは指導員と一緒に横断歩道の渡り方などを実践、交通事故に遭わないための呼びかけに元気よく返事をしていました。また交通安全マスコットの配布に喜び、交通安全を約束していました。



## 運転気をつけてね 保育園児、安全運転の呼びかけ



4月7日、北堀之内除雪ステーションにおいて交通安全指導所を設置し、通行中のドライバーに交通安全を呼びかけました。当日、西川口保育園児7人がちびっこ交通安全隊として参加し、約1時間、ドライバーにティッシュやチラシを手渡しながら「気をつけて運転してね」と元気な声で安全運転を呼びかけました。ドライバーたちは子どもたちの呼びかけに笑顔で応えていました。

### 地区のわだい



4月16日、田麦山地区の有志が集まり地域づくり団体「いきいき田麦山」を発足しました。これと併せて田麦山地区のこれからを語り合う「田麦山活性化交流会」が行われました。

「いきいき田麦山」は、田麦山地区で暮らすことに誇りと自信を持ち続け、生涯学習や交流、自然環境保全など創造的活動を実践し、地域を活性化していこうと設立されました。

当日、田麦山会館には地区住民

活力あふれる地域を創りたい

## 地域づくり団体

# 「いきいき田麦山」発足



やスタッフなど約50人が参加、地域づくりアドバイザー佐藤修さんの講演やワークショップが行われました。ワークショップでは、田麦山地区の自慢など地区の課題や同地区のこれからについて話し合われ、活発に意見が交わされました。

会長の桜井兵治さんは「将来の田麦山をみんなで創っていきいたいと思っています。今後は様々な企画を実践して、田麦山が元気になるような活動を行っていきます。多くの方の参加をお待ちしています」と話していました。

# 楽しく体力づくり・健康づくりを！ プール教室受講者を募集します

4月から始まったプール教室の受講者を募集しています。水中歩行や水中ストレッチ、入門スイム・中級スイム（小学生コース）など、楽しく体力づくり・健康づくりをしませんか。

ご希望の方は、教育委員会又は川口温泉にある申込書により申し込みください。



問い合わせ 教育委員会 ☎89-2119

教室名	曜日・時間	対象	受講料（プール使用料別途）	定員	内容
アクアウォーキング	水曜又は木曜日 19時～20時	一般	2,000円 (10回分)	10人	水中での歩き方をわかりやすくレッスンし、バランスよく体重移動できるように様々な歩行を行います。また音楽に合わせて歩行を楽しみます。
入門スイム (小学生コース)	土曜日10時30分 ～11時30分	小学生	2,000円 (10回分)	10人	水慣れから浮き身、けのびキック等を練習します。
中級スイム (小学生コース)	日曜日10時30分 ～11時30分	小学生	2,000円 (10回分)	10人	平泳ぎ、背泳ぎができるように練習します。
リフレッシュ 体操教室	水曜日 14時～15時	一般	2,000円 (10回分)	10人	運動不足解消やストレス解消に気持ちよく水中で運動します。腹筋・背筋を強化し腰痛緩和にも効果がある水中ストレッチも行います。

※途中申し込みの方の受講料は、受講回数により減額されます。

## 元気モリモリ コンロひとつでアイデア料理

### どんぶり茶碗むし

出し汁でなく牛乳を入れました。  
牛乳を入れることでコクがでます。  
ぜひお試しください。鍋にどぼんと入れて火を通すのでとっても簡単。

「コンロひとつでアイデア料理」は食生活改善推進委員が紹介しています



右から  
古田島房子（中山）☎89-2014  
中林 里江（川口1）☎81-4200



#### ●材料（4人分）

- 卵……………2個
- 牛乳……………200cc
- みりん……………大さじ1/2
- 薄口しょうゆ…大さじ1/2
- かにかまぼこ……………4本
- わかめ……………少々

#### ●作り方

- ①ボウルに卵を割り入れて溶く。この中に牛乳と調味料を加えて泡立てないように混ぜ合わせる。
- ②かにかまぼこは半分に切り、ほぐす。わかめは戻して1cm位に切る。
- ③どんぶりに①の卵液をこしながら入れ、②を加える。
- ④どんぶりが入る程度の鍋に水を3cm位入れて③のどんぶりを入れる。ふたをして強火で4分沸騰させ、火を止めて10分程蒸らす。
- ⑤スプーンですくって取り分ける。

## 平成18年度(特別募集)新潟県職員 (看護師)採用選考考査の受験案内

県職員(看護師)を次のとおり募集します。

募集職種 看護師

採用予定人数

60人程度(変更になる場合があります)

受験資格

昭和46年4月2日以降に生まれた人で、看護師免許取得済者

受付期間

5月16日(火)まで(消印有効)

第1次考査日 5月21日(日)

採用日

7月1日以後(平成18年度中に採用します)

問い合わせ 県病院局総務課職員係

☎025-280-5554

## 警察官を募集します

県警察では、次のとおり警察官の採用試験を行います。

○試験の種類と受験資格

平成18年11月採用

・警察官A(大学卒業者)

昭和51年4月2日以降に生まれた人で、4年生大学を卒業した人、又は平成18年10月31日までに卒業する見込みの人

・警察官B(大学卒業者以外)

昭和53年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人  
平成19年4月採用

・警察官A(大学卒業者)

昭和52年4月2日以降に生まれた人で、4年生大学を卒業した人、又は平成19年3月31日までに卒業する見込みの人

○受付期間 5月12日(金)～6月5日(月)

○第1次試験日 7月9日(日)

問い合わせ 小千谷警察署総務課 ☎83-0110

※最寄りの交番又は駐在所でも問い合わせいただけます。